

基本方針 重点方針	平成26年度重点取組					
	取組名	目標	実績	備考	所属等	
京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	1	基本計画進行管理 [事業概要] 区基本計画の推進組織である「右京区まちづくり区民会議」の運営を行います。 [区独自予算] (当初)1,150千円 (予算現額)1,559千円	区民会議の開催(全体会議、代表幹事会等を含めて年10回以上)	全体会議、代表幹事会及びまちづくりキャンパス@右京を合わせて14回開催 [決算]1,229千円	策定の10年度となる平成32年度に「区民の実感」3割増の目標達成に向けた進捗管理	右京区役所
	く右京区支援まちづくり	[事業概要] 区民の自発的・主体的なまちづくり活動を支援します。 [区独自予算] (当初)10,090千円	25事業以上を支援	32事業を支援 [決算]9,514千円	制度の充実・拡充の検討	右京区役所 (地域力推進室)
	豊かな自然・文化を受け継ぐまち	1 右京の観光再発見・発信プロジェクト [事業概要] 区内の観光資源を掘り起こし、地域の活性化を図るため、住民、事業者、学識者等による実行委員会を立ち上げ、観光についての課題意識を地域全体で共有し、地域資源を生かした活性化策を検討、実施します。 [区独自予算] (当初)1,000千円 (予算現額)1,361千円	眠っている観光資源の掘り起こしによる観光客増	平成26年6月に高雄地域活性化実行委員会を立ち上げ、12回の委員会を開催し、以下の取組を実施した。 ○「まち歩きワークショップ」の開催 外部から参加者を募り、9/4に開催し、実行委員会の委員とも意見交換を行った。 <参加者数23名> ○「京都高雄まるごと博物館」連続講座 神護寺及び西明寺で講演会(9/27神護寺、10/4西明寺) ○「京都国立博物館」との連携 京都国立博物館平成知新館オープン記念展「京へのいざない」に入場された方の神護寺・西明寺の拝観料を割引。<期間限定:9/13~10/13> ○高雄地域活性化パネル展 9/29~10/13:サンサ右京1階ロビーで神護寺、西明寺及び高山寺の見どころ情報、高雄地域の写真集などを展示 ○来訪者アンケート調査の実施 11/4~11/10に市バス高雄停留所付近及び高雄観光駐車場付近で実施した(11/9を除く。)。1,184人から回答を得た。 ○抹茶と三尾の歴史を味わいに高雄地域へさあいこうを開催 講演「三尾の歴史と文化」+三尾の各寺(神護寺、西明寺、高山寺)で呈茶・住職講話・拝観を同時開催。75名が参加 [決算]1,266千円		右京区役所 (地域力推進室)
	2	現場で学ぶ! 右京ものづくり塾 [事業概要] ものづくりのまち・右京の担い手の養成を目指し、中学生・大学生が、右京のものづくりの現場を訪問し、学ぶツアーを開催します。 [区独自予算] (当初)250千円 (予算現額)309千円	地場産業に対する若年層の理解を深め、後継者不足の解消につなげる。	地場産業に対する若年層の理解を深め、後継者不足の解消につなげる。 8月5日(火)第1回目「建築について」実施。参加者15組34名(小学3~6年生と保護者)。 2月7日(土)第2回目「陶芸について」実施。参加者11名(大学生4名、高校生2名、中学生5名)。 [決算]1298千円		右京区役所 (地域力推進室)
	3	右京区民文化普及会共済事業 [事業概要] 右京区内の芸術家等で構成する文化普及会との共済により、美術展や文化芸術講座などの文化事業を実施します。 [区独自予算] (当初)950千円	右京の歴史・文化芸術講座、右京区民美術展の開催	第3回右京の歴史・文化芸術講座、第28回右京区民美術展及び右京区内高等学校絵画展の開催。 [決算]1942千円		右京区役所 (地域力推進室)
	4右京ファンクラブ創出事業 ※協賛金等の自主財源を加えて以下の事業を推進					
		地域の知恵・手づくり拠点整備事業 [事業概要] 旧右京保健所跡地を活用し、まちづくり活動の拠点として地域の手づくりで整備を行います。 [区独自予算] (当初)1,000千円 (予算現額)950千円	活動拠点として、更なる活用の推進につなげる。	施設として好ましい利用の仕方を、施設関係者と協議を重ねながら、施設全体の交流やまちづくり活動の発展を目指す施設として、必要な施設の整備を行った。 [決算]1886千円		右京区役所 (地域力推進室、福祉介護課、支援課、健康づくり推進課)

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	豊かな自然・文化を受け継ぐまち	地域発！うきょう情報発信事業 [事業概要] インターネットテレビ「右京コミュニティTV」を利用して区内のまちづくり活動の放送を行うなど、地域まちづくり情報の発信により一層取り組めます。 [区独自予算] (当初)300千円 (予算現額)350千円	レポーター累計登録者数200名	・レポーター累計登録数123名 ・コンテンツ数 248本 ・「いいね！右京」動画コンテスト実施 応募33作品、入賞6作品 [決算]350千円		右京区役所 (地域力推進室)	
		5 サンサ木づかい大作戦 [事業概要] サンサ右京に設置したベレットストープを使い、展示会を開催するなど、普及啓発イベントを開催します。	ベレットストープの普及PRと暖房期間におけるベレットストープの運転	12月20日にサンサ右京区民ロビーにてベレットストープ展示会を実施。 京都市交通局、京福電気鉄道株式会社と連携し、公共交通と京都市内産木材に親しんでもらう「クリスマスイベント」として開催。		右京区役所 (地域力推進室)	
		6 [京北]京北ふるさとづくり促進事業 [事業概要] 京北の更なる活性化を図るため、以下の3事業に取り組みます。 [区独自予算]1,500千円 [決算]1,312千円					
		[事業概要] 京北地域の「桜100選」や「市民誇りの木」、「けいほくオープンガーデン」のマップやパネルの作成、「花・緑計画プラン」を策定し、PRを行います。	花降る里けいほく事業の支援	京北桜100選及び誇りの木に選定された樹木のマップ及びパネルの作成。オープンガーデンマップの作成	地域の宝物である樹木や花等を新たな観光資源としてマップ化。そのマップ等を利用したKKB48によるPR活動が実施され、京北の活性化に繋がる取組を実施できた。	右京区役所(京北出張所)	
		KKB48によるPR事業 [事業概要] けいほくPR大使(活性化部長)として任命するKKB48が京北地域をPRします。	京北PR用パネルの作成及びPR活動の実施	KKB48によるPR活動を実施。			
		防災事業(マップ作成) [事業概要] 広範な京北地域に点在する防災拠点や避難所等をマップ化し、地域の方々に配布します。	防災拠点や避難所等のマップ作成	防災マップを作成			
		7 山ノ内浄水場の跡地活用事業の推進 [事業概要] 跡地の南側については、平成27年4月の京都学園大学新キャンパスの開設にむけ、施設整備を支援します。 跡地の北側については、活用方針に基づき本市西部地域はもとより市全体の活性化に資するよう、跡	南側 キャンパス開設に向けた施設整備を支援  北側 跡地活用事業者の選定	南側 キャンパス開設に向けた施設整備を支援(平成27年4月京都学園大学京都太秦キャンパス開設)  北側 「学校法人大和学園及び社会医療法人太秦病院(共同提案)」を跡地活用事業者に決定し、基本協定を締結		総合企画局	
		8 宇多野ユースホステル運営 [事業概要] 青少年をはじめとする観光客に低廉な料金で宿泊を提供するとともに、青少年育成や国際交流、地域活動の拠点として施設を提供します。	稼働率60%	稼働率62.6%		産業観光局	
		9 地域特産物需要拡大センター改修事業 [事業概要] 京北地域の活性化の拠点である京都市地域特産物需要拡大センター(ウッディー京北)の設備及び機能の課題について地元と協議し、施設改修を行います。	トイレ及びテイクアウトコーナーの機能充実 照明のLED化	トイレの充実、テイクアウトコーナーの新設、喫茶コーナーの拡充、照明のLED化		産業観光局	
		10 有害鳥獣被害対策 有害鳥獣捕獲、農林作物鳥獣被害対策支援事業 総合獣害対策モデル事業 [事業概要] 市内全域を対象。野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、有害鳥獣の捕獲や農林家の地域ぐるみの自主防除・捕獲対策の活動を支援します。	農林作物被害の軽減	市全体 獣類捕獲頭数 1,224頭(平成27年3月末現在)	防除と捕獲を組み合わせて進める。	産業観光局	
		11 市内産木材活用林道改良事業 丹波広域基幹林道(右京区京北) [事業概要] 「京都市公共建築物等における木材利用基本方針」に基づくリーディング事業として、「みやこ柚木」を活用した林道路面舗装工のモデル実施や木製簡易防護柵等の設置を行い、市内産木材の利用促進を図ります。	木質アスファルト 施行延長 500m 木製簡易防護柵等 施行延長 300m	繰越		産業観光局	

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	豊かな自然・文化を受け継ぐまち	12	京都・嵐山花灯路ー2014 [事業概要] 冬季の観光閑散期対策事業として実施し、嵯峨・嵐山地域の水辺や竹林などの自然景観や寺院・神社などの歴史的文化遺産を生かし、和を基調とした「灯り」と「花」による演出を基本手法に、初冬の季節感を魅力的に表現します。	来場者数120万人	来場者929,000人	10年が経過し、今後も持続可能な行事としていくため、天候等の影響を想定に入れつつ、魅力の向上を図っていく。	産業観光局
		13	古都三山保全・再生事業 [事業概要] 「小倉山歴史的風土特別保存地区」内の本市所有地で、京都市三山森林景観保全・再生ガイドラインに基づく森林景観の再生や、良好な森林環境の維持に向けた作業路の整備などを進めます。	事業計画に基づき、地域との協働による森林整備を推進	事業計画に基づき、地域との協働による森林整備を推進 1.8haの森林整備を実施	地域との協働による持続的な森林整備を推進し、民有林(常寂光寺・二尊院)も含めて森林整備の拡大を図る。	都市計画局
		14	伝統的建造物群保存等事業 [事業概要] 伝統的建造物群保存地区内の建築物等の修理、修景工事の経費の一部補助で、伝統的な町並みの保存に努めます。 また、嵯峨島居本町並み保存館の公開を行い、多くの市民や観光客に対して、保存地区の概要やその重要性について啓発を行います。	規制誘導、補助金交付等により伝統的な町並みを保全	規制誘導、補助金交付等により伝統的な町並みを保全 ・修理修景補助 15件(うち右京区内1件)	嵯峨島居本町並み保存館の来館者数が減少傾向にある。	都市計画局
		15	花と緑あふれるまちづくり～緑視環境向上プロジェクト～ ケヤキ並木保全創造プロジェクト [事業概要] 平成25年度に葛野大路通を含む主要5路線において実施した樹勢診断調査結果に基づき、ケヤキの更新や樹勢回復を行います。	約100本のケヤキの更新及び樹勢回復を行う。	右京区内の葛野大路通では、実績なし		建設局
楽しく歩けるまち	1	住民と利用者にやさしいまち・西院プロジェクト [事業概要] 地域の協議体を立ち上げ、放置自転車問題解決と公共交通利用促進を旨とした啓発を行うと同時に、西院地域が抱える安心・安全に関する様々なテーマについて、住民や警察等とのワークショップを実施します。 [区独自予算] (当初)1,000千円	自転車問題解決に向けた啓発活動により、盛り上がりつつある気運を生かし、地元や関係機関を巻き込んだ更なる取組へつなげる。	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動」の右京区の推進組織である「右京区推進協議会」を立ち上げて、平成27年度からの取組開始に向け、右京区版運動プログラムを策定した。 右京区版運動プログラムの中で、西院地域が「重点地域」と位置付けられることから、「平成26年度住民と利用者にやさしいまち・西院プロジェクト防犯環境整備事業」を実施し、西院第一学区と西院第二学区が防犯環境整備に取り組んだ。 [決算]1,000千円		右京区役所 (地域力推進室)	
		2	警察・大学共汗事業「大学新入生等自転車安心・安全利用教室」 [事業概要] 「右京安全・安心まちづくり連絡会議」のもと、警察・大学等との協働により、大学の新入生等を対象に、マナー向上や防犯対策を目的とした自転車安全利用教室を開催するなど、区民の暮らしを守る取組を実施します。 [区独自予算] (当初)360千円 (予算現額)170千円	大学生に対する自転車マナーの啓発 自転車教室を通じて、マナー向上の輪の拡大	警察・大学・地域ボランティアとの協働で「大学新入生等自転車安全利用教室」を実施。 [決算]77千円		右京区役所 (地域力推進室)
		3	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化(京北地域内公共交通等の再編成に係る検討) [事業概要] 京北地域における公共交通ネットワークの再構築	京北地域における効率的な公共交通ネットワークの再構築	社会実験(運行の効率化、昼間便の増便及び運賃割引)を実施し、公共交通ネットワークの再構築の方針を策定	社会実験では、増便に伴う増客等の一定の効果が得られたため、今後は実験結果を踏まえ、再構築の方針に基づき、取組を進める。	都市計画局

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	楽しく歩けるまち	4	駅等のバリアフリー化の推進（西院地区、太秦地区のバリアフリー化の推進） 〔事業概要〕 西院駅（阪急・京福）及び太秦駅（JR西日本）のバリアフリー化整備に補助金を交付します。	基本構想に基づき、目標年次までに駅のバリアフリー化等を実施	西院駅（阪急・京福）のバリアフリー化整備に係る設計等の実施及び太秦駅（JR西日本）へのエレベーター等の新設		都市計画局
		5	京北ふるさとバス運行補助 〔事業概要〕 京北ふるさとバスを運行する（公財）きょうと京北ふるさと公社に対し、地元住民の生活交通を確保するため、平成26年度における路線運行に係る費用に対する運行収入の不足額を補助金として交付	京北ふるさとバスの運行維持による地域住民の足の確保	補助金の範囲内で運行補助		都市計画局
		6	無電柱化事業（長辻通・JR嵯峨野線踏切から新丸太町通交差点まで） 〔事業概要〕 豊かな自然と優れた文化遺産、伝統的な町並みなどの歴史的風土を保全し、市街地景観の向上を図るとともに安全で快適な歩行空間の確保及び都市機能の向上を図るため、無電柱化事業を実施します。	宇多野嵐山山田線（長辻通）の電線共同溝予備設計に着手	予備設計の完了		建設局
		7	北梅津公園（仮称）整備工事 〔事業概要〕 北梅津学区は公園のない地域であるため、新たに用地を確保し、緑と潤いを与え、災害時に防災拠点となる公園を整備します。	新規整備工事を秋より着手し来春開園予定	新設公園整備完成（平成27年3月16日開園）		建設局
	支え合い助け合うまち	1	災害対応力向上（水害編）プロジェクト 〔事業概要〕 台風18号被害の経験を教訓に、水害発生時における避難所運営体制や関係機関相互の情報伝達を検証し、初期対応マニュアルの作成や水害初期訓練を実施します。 〔区独自予算〕 （当初）1,200千円 （予算現額）742千円	台風シーズンまでにマニュアルを作成し、水害初期訓練において検証する。	水災初期初期訓練を実施し、検証結果を踏まえ災害対策本部運営マニュアル（水害）を作成した。来年度以降の水災初期初期訓練においても活用する。マニュアル内容が容易に理解できるようにするため、概要版も作成した。 〔決算〕732千円	今後も検証及び修正を重ねていく必要がある。	右京区役所（地域力推進室）
		2	自治会・町内会”ス・テ・キ”プロジェクト 〔事業概要〕 地域コミュニティ活性化の取組の輪を広げるため、新任自治会・町内会長や各種団体役員の方々を対象とした連続講座や意見交換会を実施します。 〔区独自予算〕 （当初）800千円 （予算現額）758千円	多様な主体・世代との意見交換 地域コミュニティ活性化に向けた方策の提案	多様な主体・世代との意見交換を実施（セミナー4回、井戸端カフェ3回）し、井戸端カフェではカフェの内容等を提案してもらった住民有志の企画チームを立ち上げた。地域コミュニティ活性化に向け、意見交換会を実施し、各学区での取組や課題を情報共有できた。 〔決算〕657千円		右京区役所（地域力推進室）
		3	右京国際文化観光大使養成プロジェクト 〔事業概要〕 東京オリンピック等の開催を見据え、右京区のことを知り、右京区のことを外国語で正しく伝えることのできる国際的な若手人材の育成を地域や大学と連携し実施する。 〔区独自予算〕 （当初）300千円 （予算現額）302千円	語学研修等の実施	26年度は中学生を対象に、※京都西部S・G・Gクラブ（以下SGG）や学生ボランティア、大学と連携し、英語ガイド研修会、和文文化体験（茶道）、区内寺社（龍安寺）の英語ガイド体験と留学生との交流会を実施。 〔決算〕249千円		右京区役所（地域力推進室）

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	支え合い助け合うまち	4	右京区ジュニア円卓会議 【事業概要】 子どもたちの目線から右京区のまちづくりについて考え、行動するきっかけづくりの場を提供することにより、次代の地域コミュニティの担い手を養成します。次代の地域コミュニティの担い手を養成します。 【区独自予算】 (当初)200千円	ふれあいフェスティバルや地域活動への区内中学生・高校生の参画	参加人数：区内公立中学校6校23名と、昨年度参加者を含む高校生4名の計27名 (1)右京区の事業を実際に経験するきっかけとして「右京区民ふれあいフェスティバル」へ参加。 (2)昨年度参加者から提起された「ふれあいフェスティバルへの中学生の来場者が少ない」という「課題」に対する解決策を検討。 上記の二つをメインとして全3回会議を実施。 第1回(6/28)、第2回(8/31)ではフェスティバル当日の参加方法や「課題」についてグループワークを実施。 第3回(10/25)ではふれあいフェスティバルに実際に参加した。 【決算】182千円	「次世代の地域コミュニティの担い手を育成する」という目標に向けて、地域と子どもたちが「関わる」だけではなく、「知合いになる」「つながる」仕掛けが必要。	右京区役所 (地域力推進室)
		5	おやこ井戸端ひろば 【事業概要】 従来の1歳6箇月児健診時に加え、3歳児健診時にも、生活習慣に関する情報提供を行う場を提供します。 【区独自予算】 (当初)900千円	3歳児健診時において「おやこdeサンサ健康ひろば(仮称)」を実施	おやこ井戸端ひろば 実施回数36回 年間来所人数 1,547人 (1回平均43人) おやこdeサンサ健康広場 実施回数25回 年間来所人数 1,028人 (1回平均41人) 【決算】894千円		右京区役所 (健康づくり推進課)
		6	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」 【事業概要】 「誰もが安心安全に、笑顔で楽しく暮らし、観光できる、やさしさあふれるおもてなしのまち」を目指すための右京区の具体的な取組計画(取組期間：平成27年度から平成32年度まで)として策定した「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」右京区版運動プログラムに基づき、区民の皆様を先頭に、警察、区役所等が連携し、犯罪の起きにくい安全なまちづくりのための取組を推進す		区民、区役所、警察署、消防署からなる区推進組織「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」右京区推進協議会)の設置と運動の具体的な取組計画である「右京区版運動プログラム」(安全・おもてなしのまち右京 共創プログラム)を策定		右京区役所(地域力推進室)、 文化市民局(くらし安全推進課)
		7	観光客等帰宅困難者対策 【事業概要】 嵯峨・嵐山地域において、帰宅困難者となった観光客等の避難先となる観光客緊急避難広場、観光客一時滞在施設及び避難誘導を行っていたり、商店街等に、避難誘導に必要な資器材や開設案内看板、非常時の通信機器等を配備します。	策定した「嵯峨・嵐山地域帰宅困難観光客避難誘導計画」に基づいた取組の推進	「嵯峨・嵐山地域帰宅困難観光客避難誘導計画」に基づき、緊急避難先等に対し避難誘導資器材等を配備した。  平成27年3月31日現在配備状況 ○避難誘導資器材①トランシーバー：7箇所、13台②避難誘導用帽子：13箇所、90個③避難誘導用ゼッケン：13箇所、90着④メガホン：9箇所、18個  ○開設案内看板(幟)：17箇所、34基  ○非常時の通信機器(災害時用PHS)：17箇所、17台	「嵯峨・嵐山地域帰宅困難観光客避難誘導計画」に基づいた取組を引き続き推進していく。	行財政局 産業観光局
		8	保育所整備助成 【事業概要】 保育需要の増加が見込まれる地域において、保育園の新設、既設保育園の増改築を行い保育所定員の拡大を図ります。	天神川保育園(仮称)新設(平成27年4月開設予定)	うたの里保育園新設 →平成27年4月開園 照隅保育園新設 →平成27年4月開園	予算編成時は「天神川保育園(仮称)」及び「道心保育園(仮称)」	保健福祉局
		9	昼間里親運営 【事業概要】 待機児童ゼロの実現のため、新たに市内5箇所で開催します。	右京区該当分 2箇所増設 (平成26年4月、6月開設予定)	右京区該当分 2箇所増設 (平成26年4月、6月開設)		保健福祉局
		10	～地域で支える～すくすく子育て応援事業(生まれてくれてありがとう祝い(仮称)) 【事業概要】 新たに子どもが誕生した家庭を地域の子育て応援者がお祝い訪問し、地域の子育て情報を届け、子育ての相談に応じるとともに、行政と地域住民が一体となって、地域ぐるみで子育て支援を進める。	平成26年8月から山ノ内学区で実施しており、将来的に全学区への拡大を検討	【実施学区】 山ノ内学区(平成26年8月開始)		保健福祉局

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	支え合い助け合うまち	11 (福祉関連施設 整備等助成)	<p>○共同生活援助事業所等整備助成 みやこグループホーム(仮称)新設 父母の会グループホーム(仮称)新設</p> <p>○地域密着型特別養護老人ホーム建設助成 アムールうずまさサテライト(仮称)継続</p> <p>○養護老人ホーム建設助成 健光園(老朽改築)</p> <p>○小規模多機能型居宅介護拠点建設助成、認知症高齢者グループホーム建設助成 走和の郷(仮称)新設</p> <p>○母子生活支援施設整備助成 野菊荘</p>	<p>グループホームぶらり新設 →平成27年4月開所予定 WITH京(みやこ)(グループホーム)新設 →平成27年6月開所予定</p> <p>メルシーうずまさ新設 →平成27年3月開所</p> <p>健光園(老朽改築) →平成28年3月開設予定</p> <p>走和の郷西京極(小規模多機能、GH)新設 →平成27年3月開所</p> <p>母子生活支援施設整備助成 野菊荘大規模改修</p>	<p>取組名における施設名は予算編成時のもの(仮称)</p>	保健福祉局	
		12 市有建築物の耐震改修	<p>〔事業概要〕 着手可能な施設から順次、耐震化に向けた改修及び設計を行う。 ・御室児童館(改修) ・周山保育所(設計)</p>	<p>御室児童館(改修) 周山保育所(設計)</p>		保健福祉局	
		13 普通河川緊急対策事業	<p>〔事業概要〕 過去30年間に浸水被害が発生した河川のうち、本格的な対策に着手できていない8つの河川を対象として平成25年10月に策定した「普通河川整備プログラム」に基づき、治水安全度の向上を図ります。</p>	<p>宇多川支川：護岸のかさ上げ 西ノ川：抜本的な浸水対策に向けた設計 奥殿川：詳細設計</p>	<p>宇多川支川：護岸のかさ上げ工事に着手 西ノ川：抜本的な浸水対策に向けた概略設計が完了</p>		建設局
		14 有栖川右岸流域(梅津地区)浸水対策検討	<p>〔事業概要〕 浸水被害の発生した梅津都市下水道周辺地区において、現地調査及び測量を行い、浸水箇所や原因を把握したうえで、抜本的な浸水対策の立案を行います。</p>	<p>具体的な浸水対策の検討</p>	<p>排水ポンプ施設を設置する浸水対策を立案し、整備工事に着手</p>		建設局
		15 都市河川整備 有栖川改修工事	<p>〔事業概要〕 有栖川では、下流域で急速に市街化が進み、雨水の流出量が増加していることから、河道断面を拡大する改修を実施、流域の治水安全度の向上を図ります。</p>	<p>工事に起因する家屋への影響に対して必要な補償の実施</p>	<p>・改修工事(L=21m)に着手 ・工事に起因する家屋への影響に対して必要な補償の実施</p>		建設局
		16 いのちを守る橋りょう健全化プログラムの推進	<p>〔事業概要〕 平成23年12月に「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」を策定し、橋りょうの耐震補強及び老朽化修繕を効率的、効果的に推進している。このプログラムは、対策の必要な橋りょうの優先順位を明確化し、5年間(第1期プログラム：平成24年度～平成28年度)の集中的な取組を定めたものである。</p>	<p>右京区内の橋りょうである京北橋他7橋について、平成28年度までに対策を完了</p>	<p>右京区内では、京北橋、筒江橋、出口橋、八幡橋の4橋の対策が完了した。</p>		建設局
		17 低区御池連絡幹線配水管布設工事	<p>〔事業概要〕 御池連絡幹線は、新山科系の葛野連絡幹線と蹴上浄水場を連絡し、両系統の低区系区域の相互連絡幹線として、災害時や施設の故障時においても安定した給水を確保することを目的に、連絡管を御池通の葛野大路から押小路通の堀川通間に新設します。</p>	<p>布設予定区間内、御池通の葛野大路通交差点内に幹線配水管を布設</p>	<p>御池通の葛野大路通交差点内において、幹線配水管の布設工事に着手した。</p>		上下水道局
		18 地震対策事業(災害用マンホールトイレの整備)	<p>〔事業概要〕 震災時に、多数の市民が長時間にわたって避難することが想定されている避難場所を対象に、被災後の市民生活におけるトイレ機能の確保を目的として整備します。</p>	<p>右京区内に1箇所(双ヶ丘中学校)設置する。</p>	<p>双ヶ丘中学校(整備完了) 嵯峨小学校(整備着手)</p>		上下水道局
		19 学校体育館防災機能強化等改築事業(嵯峨中学校)	<p>〔事業概要〕 嵯峨中学校の体育館について、外断熱や太陽光発電及び蓄電池等を取り入れ、防災機能等を強化しながら改築します。</p>	<p>平成26年夏着工 平成27年秋竣工</p>	<p>平成26年10月取壊工事完了 平成26年12月改築工事着工 平成27年11月下旬竣工予定</p>		教育委員会

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	大学連携	1	右京区大学地域連携パワーアップ事業 [事業概要] 各大学が実施する地域まちづくりに関する活動報告会を開催するとともに、「右京学生まちづくりネットワーク」による地域のお祭りや各種活動への学生の参画を促進します。 [区独自予算] (予算)350千円 (予算現額)62千円	大学地域連携の充実	計4回の企画会議を開催。 ○9月には地域の福祉まつりにブース出店。 ○12月には学生たちと企画した「まちづくり人養成講座」を3回実施し、延べ約25名が参加した。まちづくりに必要なノウハウについて外部講師を招いて学んでいただく機会となった。		右京区役所 (地域力推進室)	
		2	右京まちづくり大学リレー講座 [事業概要] 広く区民を対象に、地域の大学やその他の団体と連携し、右京区のまちづくりに関するリレー講座を実施します。 [区独自予算] (当初)100千円 (予算現額)112千円	リレー講座の更なる充実	リレー講座登録者数は129名で、延べ12名が参加。	大学との連携を一層深めて区民が学べる場を積極的に提供していく。	右京区役所 (地域力推進室)	
		3	右京区選挙サポーター [事業概要] 「学生選挙サポーター」に加え、地域住民等による「地域選挙サポーター」を結成し、子ども向けの選挙出前授業等の若年者向け啓発活動や選挙事務体制の充実を図ります。また、出前授業の定例化など啓発活動の充実とフェイスブックなどを活用した情報発信を積極的に進めます。 [区独自予算] (当初)400千円 (予算現額)377千円	啓発事業の更なる充実と活動の定着化を図る。	・Facebookを用いた活動内容発信の開始 ・右京区民ふれあいフェスティバルにおけるB級グルメグランプリ選出の模擬投票 ・ご当地めいすいくんデザイン考案及び右京区民ふれあいフェスティバルでの人気投票の実施 ・選挙出前授業(4小学校307名対象) ・平成26年度明るい選挙推進優良活動賞受賞(公益財団法人 明るい選挙推進協会) [決算]179千円	活動の中心を担うサポーターの拡充が必要	右京区役所 (地域力推進室)	
	その他	1	区民ふれあい事業 [事業概要] 区民とのパートナーシップによるまちづくりを目指し、個性あふれる区づくりをより一層推進します。 ・第45回れんげを摘む会 ・右京区民ふれあいフェスティバル2014 ・右京区民文化フェスティバル2014 [区独自予算] 4,830千円	区民・学校・行政・各種団体・事業所などの地域社会を構成している様々な人々の参加・協力の下、区民相互のふれあいと地域コミュニティの活性化を図る	れんげを摘む会2014、右京区民ふれあいフェスティバル2014、右京区民文化フェスティバル2014 [決算]4,803千円		右京区役所 (地域力推進室)	
		2	区民応対サービス向上プロジェクト [事業概要] 「区民みんながコンシェルジュ」をはじめ、若手プロジェクトチームの提案に基づき、職員の応対力向上と来庁者の満足度を高める取組を継続実施します。 [区独自予算] (当初)300千円 (予算現額)308千円	取組内容の継続及び新たな取組の検討	【新規事業】 ・移動式案内板の設置 ・職場協働ミーティングの実施  【継続事業】 ・置き傘サービスの継続実施 ・業務案内マニュアルの改良 など [決算]276千円	活動範囲が限定されているため、新規事業の企画に苦労した。	右京区役所 (地域力推進室)	
	3北部山間地域の活性化の取組							
			[京北] 京北地域活性化支援 [事業概要] 京北地域のまちづくり活動や各種まつりに対して活動支援を行います。 [区独自予算] 3,000千円	京北夏まつり及び京北ふるさとまつりの実施	京北夏まつり 豪雨のため中止  京北ふるさとまつりの実施 和太鼓演奏、吹奏楽、地元特産品等の販売・展示 [決算]2,507千円	幅広い年代層及び関係団体の連携が深まり、地域全体として活性化への気運が高まっている。	右京区役所 (京北出張所)	
			[水尾] [事業概要] ①嵯峨水尾ブランドの確立、②担い手づくりに向けた取組を実施します。	アクションプランを推進する取組の実施	地域活性化アクションプランの推進支援 特産品販売の拡充、地域外での水尾地域PR、水尾PRイベントの実施、商標登録に向けた準備など		右京区役所 (地域力推進室)	
			[岩陰] [事業概要] ①空き家の現状調査、②移住促進にむけた活性化事業の定着をはかるソフト事業を実施します。	アクションプランを推進する取組の実施	地域活性化アクションプランの推進支援 移住先の確保に向けた空き家調査の実施、地域外の子育て世代との交流イベントの実施、岩陰PRイベントの実施など		右京区役所 (地域力推進室、岩陰出張所)	
			4 「市府協調で進めるスポーツ施設整備」 [事業概要] 西京極総合運動公園について、陸上競技場兼球技場の大型映像装置、管理諸室・トイレ、照明設備、観覧席屋根の整備等を行います。	陸上競技場兼球技場の整備に必要な基本設計の実施	陸上競技場兼球技場の整備に必要な基本設計の実施		文化市民局	

京都市右京区基本計画2020「右京かがやきプラン」の推進	その他	5	国道162号栗尾バイパス整備 〔事業概要〕 平成25年12月21日に開通した京北トンネル北側の道路及び河川の整備を実施していきます。	京北トンネル北側の道路及び河川工事が完了	京北トンネル北側の道路及び河川工事に着手し、河川工事が完了した。		建設局
		6	京北地域水道再整備事業 〔事業概要〕 京北中部地域水道及び細野地域水道を再整備します。	継続的な再整備工事を実施	京北中部地域水道の山国浄水場及び細野地域水道の細野浄水場完成。引き続き、再整備工事（配水管布設工事等）を実施。		上下水道局
		7	山ノ内ポンプ場整備工事 〔事業概要〕 平成25年度から平成27年度に渡って、山ノ内ポンプ場流入・流出管の本設及び場内整備を実施します。	流入・流出管の本設完了	流入・流出管の本設を完了した。		上下水道局
		8	山ノ内ポンプ場 流入弁制御設備改良工事 〔事業概要〕 山ノ内ポンプ場に、工事に流入する水量を自動監視制御するための工事を行います。	平成26年度末の流入弁制御開始	ポンプ場流入量を自動制御するために、山ノ内ポンプ場に設置されている制御設備の改造準備を行った。		上下水道局
		9	老朽化した水道管の更新と耐震化の促進 〔事業概要〕 老朽化した配水管の更新及び耐震化の取組として、耐震性のある高機能ダクタイル鋳鉄管への布設替えを、右京区管内3箇所において約2km実施します。	取組予定どおり、工事を完了	右京区内では、約1kmの布設替え工事を完了した。引き続き、整備工事を推進していく。	今後大量の水道管が更新時期を迎えるため、更新ペースのスピードアップが不可欠。	上下水道局

注：予算現額は、千円未満を四捨五入しています。